

## 5. 事業経営計画

### (1) 事業計画

水道事業を運営していくに当たり、配水池更新、管路更新等の事業整備(建設改良)は不可欠で、平成28年度から目標年度の平成37年度までの総事業費は約20億円となります。

### (2) 経営状況の見通し

今期の計画年度内では、収益的収支は利益が発生しますが、平成34年度から減少する見込みです。

資本的収支では、建設改良事業として施設については岩峯野調整池の更新、芦峯寺配水池の紫外線処理設備設置、管路については主要地方道富山立山公園線に主要配水管の新設を行います。また、老朽化した管路については、全体を見据え、優先度を設定し適宜、更新を行っていく予定です。建設改良事業に伴い、資本的収支は毎年不足しますが、内部留保資金から補填し、対応します。

今期の計画年度内では、収益的収支の利益は減少傾向となります。収益的収支の支出の内、減価償却費と企業債の支払い利息が50%を超え、残る維持管理費については、運用上必要な費用で、支出の大幅な削減は難しい状況となっています。

しかし、今期の計画年度内(平成28年度～平成37年度)では、水道料金の改定をできるだけ行わないよう、引き続き、民間委託による事業の効率化を進めると同時に、資産の有効活用に努め、健全な水道事業の経営を行っていく必要があると考えています。

### (3) 実現に向けてのフォローアップ

立山町水道ビジョンの基本理念である「豊かな自然のおいしい水を次代のために」を実現するためには、この計画に掲げた具体的施策を着実に推進していく必要があります。

そこで、立山町水道事業では、PDCAサイクルを活用したフォローアップを行い、確実な目標達成を行っていきます。



## 立山町水道ビジョン

〜〜豊かな自然のおいしい水を次代のために〜〜

平成28年3月

発行 立山町水道課

〒930-0292 富山県中新川郡立山町前沢2440番地  
 電話番号 076-462-9960  
 FAX番号 076-464-1147

この冊子は再生紙を使用しています。

# 立山町水道ビジョン 概要版

[平成28年度～平成37年度]

## 1. ビジョンの策定方針及び基本理念

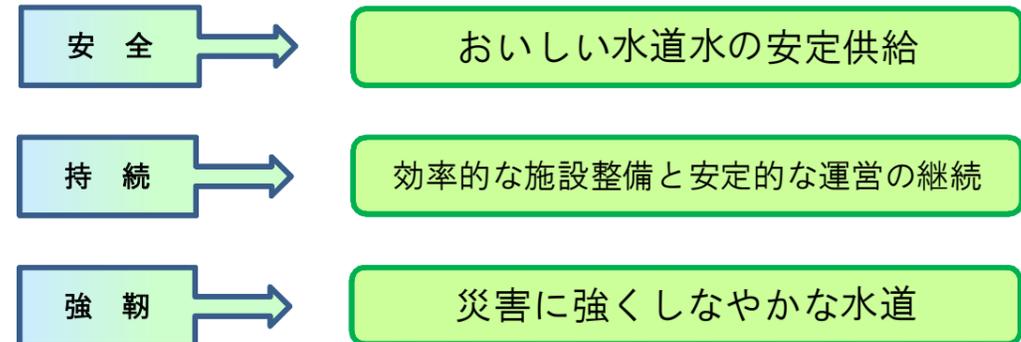
立山町では、平成23年5月に「第9次立山町総合計画」(計画期間：平成23年度～平成32年度)を策定し、基本理念を「人・自然・絆を大切に、守りながら、みんなが輝く共生のまちづくりに努めます。〔～発展と伝承を私たちの手で～〕」と掲げ、立山町が有する豊かな地域資源を活かしたまちづくりを進めています。

水道事業においても、町総合計画を上位計画と位置付け、水道を取り巻く社会情勢の変化や、水道に対するニーズの高度化に対応するため、事業の安定化を図り、住民の快適な生活環境を維持しなければならないと考えています。

そこで「立山町水道ビジョン」を策定し、現状と将来見通しを分析・評価したうえで、目指すべき将来像を描き、『豊かな自然のおいしい水を次代のために』を基本理念として、現状の課題と目標を反映した3つの基本方針を掲げ、将来に向けて水道事業の改善に努めていきます。

**基本理念：豊かな自然のおいしい水を次代のために**

### 立山町水道ビジョン：基本方針



基本方針については、厚生労働省による水道ビジョンのキーワードを分類し、「安全」「持続」「強靱」の3項目としました。

計画期間は、平成28年度から平成37年度までとします。

## 2. 立山町水道事業の概要

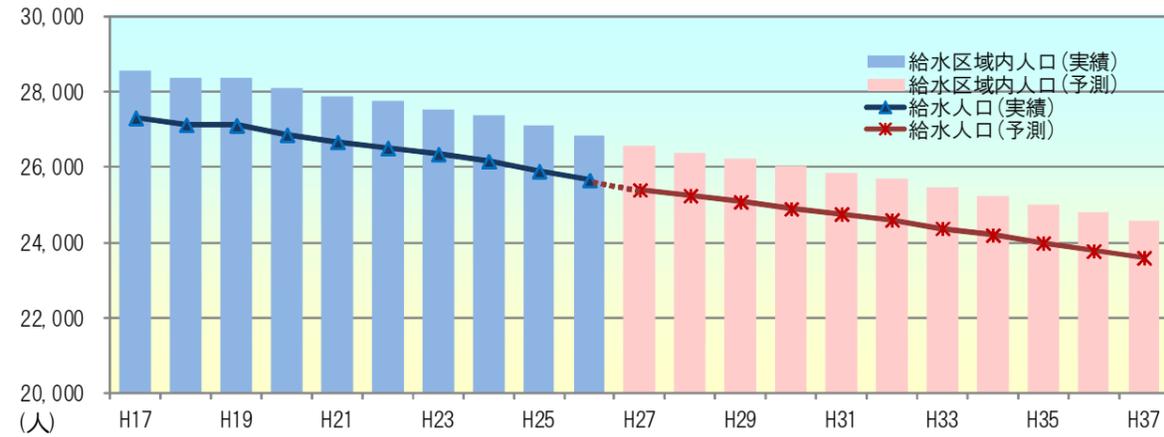
立山町の水道事業は、昭和38年に始まり、水需要の増加に伴い、拡張事業を行ってきました。現在では、町内全域のすべての簡易水道、飲料水供給施設を上水道に統合し運営しています。

事業名	創設年度	事業計画		水源		浄水方法	配水池		総管路延長(m)				
		給水人口(人)	給水量(m <sup>3</sup> /日)	種別	数		数	総容量(m <sup>3</sup> )	導水	送水	配水	計	
立山町上水道	S38	26,200	12,100	表流水	1	急速ろ過	11	8,040	8,944	12,660	276,948	298,552	
				浅井戸	6								消毒のみ
				浅井戸	1								紫外線
				湧水	3								消毒のみ

### 3. 水需要予測

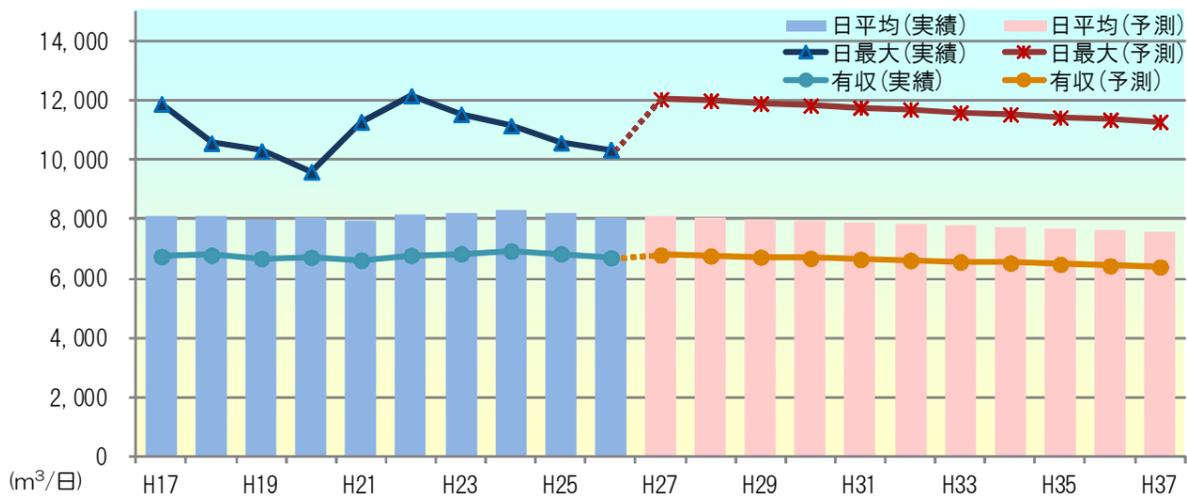
#### (1) 給水人口予測

給水区域内人口及び給水人口の推計値は、「立山町人口ビジョン」を基に推計したところ、年々減少していきます。



#### (2) 給水量予測

給水人口の減少に伴い有収水量等の給水量についても、同様に減少していくこととなります。



#### (3) 計画値のまとめ

給水人口及び給水量の各目標値をまとめました。

項目	H26実績値	水道ビジョン H37目標値
行政区域内人口	26,875 人	24,600 人
給水区域内人口	26,840 人	24,580 人
給水人口	25,657 人	23,600 人
有収水量	6,702 m <sup>3</sup> /日	6,393 m <sup>3</sup> /日
1日平均給水量	8,043 m <sup>3</sup> /日	7,580 m <sup>3</sup> /日
1日最大給水量	10,348 m <sup>3</sup> /日	11,280 m <sup>3</sup> /日

### 4. 現状の課題及び課題解消の施策

#### (1) 現状の課題

立山町水道事業について、アンケート調査や施設診断（水質・施設・管路・維持管理）、業務指標（PI）等による現状分析を行い、その結果から、改善すべき現状の課題をまとめました。

- ①「安全」おいしい水道水の安定供給
  - ・水道の安全性の向上
  - ・水源汚染の不安解消
  - ・人口減少に即した水道施設計画
- ②「持続」効率的な施設整備と安定的な運営の継続
  - ・老朽化管路の計画的更新
  - ・水道サービスの向上
  - ・水質に対する不満解消（塩素臭、水温等）
- ③「強靱」災害に強くしなやかな水道
  - ・地震時の不安解消
  - ・基幹施設、管路の耐震化率向上
  - ・災害時断水への理解度向上

#### (2) 課題解消の施策

現状の課題解消に対する施策をまとめました。

基本方針	施策	具体的内容
安全	施策1 水質管理水準の強化	1-1 水源の保全・監視対策の強化 1-2 水質事故対策マニュアルの策定 1-3 クリプトスポリジウム対策
	施策2 最適な水道システムの構築	2-1 現状に適した水道施設計画 2-2 水源の有効利用
	施策3 安心・信頼される水道への取り組み	3-1 広報の活用による情報公開
持続	施策4 老朽化施設の計画的更新	4-1 水道施設の適切な更新
	施策5 安定した事業経営	5-1 普及率の向上 5-2 適正な水道料金、料金滞納問題の解消 5-3 技術継承、後継者不足への対応
	施策6 業務の効率化	6-1 外部委託の導入 6-2 業務のさらなる効率化
	施策7 水道サービスのさらなる向上	7-1 窓口対応のサービス向上 7-2 おいしい水の供給
強靱	施策8 環境にやさしい水道	8-1 新エネルギー施設の導入検討 8-2 資源の再利用
	施策9 基幹施設の耐震化	9-1 耐震化計画の策定 9-2 基幹施設・管路の耐震化、緊急遮断弁の設置
	施策10 危機管理体制の構築	10-1 応急給水マニュアルの策定 10-2 応急給水拠点の整備 10-3 防災訓練の実施